日本機械輸出組合



2019 日機輸プ業第 175 号 2019 年 11 月 6 日 日本機械輸出組合 理事 南塚 誠一

海外安全対策セミナー開催のご案内 「フィリピンにおける最新テロ情勢」

拝啓、貴社ますますのご隆昌慶賀に存じます。

さて、当組合では、組合員の皆様の海外展開に伴う様々な課題や問題点等について、それぞれの専門家を講師にお招きし、随時セミナーを開催しております。この度は皆様の海外プラント関連ビジネスリスク対策をご支援するため、危機管理・コンサルティングの専門家集団である株式会社オオコシセキュリティコンサルタンツ様及び PSA Philippines Consultancy Inc. 社様のご協力を頂き、下記の通り、セミナーを開催することとしましたので、業務ご多忙とは存じますが、是非、ご参加賜りたくご案内申し上げます。当日は、オオコシセキュリティコンサルタンツ社様より世界のテロ情勢の概要をご解説いただき、PSA Philippines Consultancy Inc. のGreg Wyatt様より、フィリピンにおける最新のテロ情勢についてご講演いただきます。つきましては、業務ご多忙とは存じますが、ご参加ご希望の向きは、12月2日(月)までにお申込み頂きたくお願い申し上げます。

敬具

記

日時:2019年12月4日(水) 15:00~16:30

場所:日本機械輸出組合 第一会議室 http://www.jspmi.or.jp/kaigishitsu/access.html

講演1「昨今の国際テロ情勢の概要」(15分・質疑応答含む)

講師:株式会社オオコシセキュリティコンサルタンツ 代表取締役社長 大越 修 様

講演2「フィリピンにおける最新テロ情勢」(75分・質疑応答含む) 講師: PSA Philippines Consultancy Inc. 社 Greg Wyatt 様

※講演は英語で行われます。(通訳はありません)

- ※資料は、英語と日本語を併記したものを用意します。
- ※適宜、オオコシセキュリティ社様より日本語要約を致します。

<講演で取り上げるトピック(仮)>

- マニラにおけるテロの脅威度
- ・ミンダナオ島のイスラム過激派とマレーシア・インドネシアの同過激派との関係
- ・IS によるフィリピンのイスラム過激派グループに対する影響
- アブサヤフの今後の活動(活動資金源の1つとして誘拐を続けるのか)
- ・フィリピンにおけるテロ組織による「寄付」要求とその対策等

参加ご希望の方は12月2日(月)までに下記のセミナー開催案内からお申込み下さい(先着40名)

 $\underline{\text{http://www.jmcti.org/jmchomepage/semminar/index.htm}}$

お問合せ先:日本機械輸出組合プラント業務グループ(担当:田平、田中)T:03-3431-9808/tanaka@imcti,or,jp

<会社概要>

株式会社オオコシセキュリティコンサルタンツ

オオコシセキュリティコンサルタンツ(OSC)は、在日外資系企業で世界最先端のリスク管理、危機対応を統括してきた大越修が日本企業のセキュリティの向上を図るために設立しました。 弊社はコンピュータ・セキュリティから建物及び施設のセキュリティ、情報セキュリティ、社内犯罪の予防・調査、危機管理、更に家庭の防犯にいたるまで会社及び個人のセキュリティ全般をトータルに扱うことのできる日本で初めてのセキュリティ・コンサルタント会社です。

PSA Philippines Consultancy Inc. (Pacific Strategies & Assessment Group)

PSA(Pacific Strategies & Assessments)は、1999年11月創設のマニラを拠点とするアジア太平洋地域でのリスク管理会社です。PSAはアジアでのビジネスリスクに関する大手コンサルティング会社として実績を重ねてきました。職員は、情報機関、軍事の特殊部隊、民間企業での総務・人事など様々なバックグラウンドを有しています。